

#### 1. 学校関係者評価の実施について

本校では、学校運営について総合的に点検・評価し、学校運営の改善に活かすことを目的に「学校運営評価委員会」を設置し「学校運営評価」を実施しています。

#### 2. 学校関係評価委員

古川 和久氏（非常勤講師）

佐藤 暁 氏（卒業生）

事務局

鳥越 千穂（上越看護専門学校 副校長）

布施 一成（上越看護専門学校 事務長）

#### 3. 評価対象期間

平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日

#### 4. 実施方法 公表

学校関係者評価の実施については、評価委員に「自己点検・自己評価」の結果について事務局より説明し 評価結果に対する意見をいただきました。

いただいたご意見を本報告書としてとりまとめ 今後の学校運営の改善に活かしていきます。

## I.教育理念・教育目的

### 【評価・改善点】

- ・2022年のカリキュラム改正を控え 計画的に準備を進めていく必要がある
- ・学生の「自律性」を育むための具体的指導として自治会組織の設立は良い活動だと思うので引き続き組織の基盤づくりを進めていただきたい。

## II. 教育目標

### 【評価・改善点】

・就職先を訪問し 卒業の様子を聞くことで、教育の追跡評価を行う姿勢は良い方法であると評価できる。評価した内容を次期以降の教育にどう反映させるのか、具体的な取り組みを期待したい。

## III.教育課程経営

### 【評価・改善点】

- ・看護師国家試験の合格率は全国平均を上回っており、適切な単位認定がされていると思われる
- ・例年評価点の低い項目であるため、課題を明確にしたうえで具体的な改善策の検討が求められる。

## IV.教授・評価課程

### 【評価・改善点】

- ・適切な実施がされているかの評価材料が不足している。よって評価が困難である。
- ・教育研修の参加率にバラツキがある。
- ・教育実践能力の評価（ラダー）評価をもう少し活用できると良いのではないか

## V.経営・管理課程

### 【評価・改善点】

・学内組織の意思決定は、教員会議、運営会議、職員会議などで適切に実施されていることを議事録にて確認した。

## VI.入学

### 【評価・改善点】

少子化の傾向を踏まえ、選ばれる学校作りについて検討をしてほしい

VII. 卒業・就業・進学

【評価・改善点】

改善、指摘事項なし

VIII・地域、国政交流

【評価・改善点】

・今後もボランティア活動などを通じ 地域との交流を積極的に図っていただくことを期待する

IX・研究

【評価・改善点】

・看護教員に求められる資質の1つとして「研究能力」がある。多忙であるのは十分承知しているが是非研究能力の開発にも努めていただきたい。